

NEWS 今週の知っとかなく茶

「七五三」について学ぼう!



コワバ博士

例年11月15日ごろになると、神社などで、はかま姿の男の子や晴れ着姿の女の子を多くみかけるね。子どもの成長の節目の時期に、それまで無事に育ったことを祝い、将来の健康などをいのる伝統行事「七五三」のお参りだよ。

七五三は、女の子が初めて帯をしめる7さい、男の子が初めてはかまを身に着ける

5さい、主に女の子が髪をのぼし始める3さいにそれぞれ行うんだ。お祝いにもらう紅白のあめ「千歳飴」は、子どもが長生きするようにとの願いをこめて細長く作られているんだよ。

もともとは皇室や貴族の風習だったんだけど、江戸時代に市民にも広まったんだ。日にちの由来については、17世紀後半に行われた徳川5代将軍



・綱吉の子どものお祝いがこの日だったから、などといったさまざまな説があるんだよ。



お参りする子ども
はなやかな着物姿で七五三の
東京都内(EPA)時事

2017年11月12日 朝刊 YOMOっと静岡

①七五三は、何を祝い、何をいのる伝統行事でしょうか。

②7さい、5さい、3さいに何をするか、分かるところに線を引きましょう。

③千歳飴は、どうして長く作られているのでしょうか。

年 組 名前

(小学校中学年以上 総合)